



重点目標

「よく考え チャレンジし 一歩前へ」
(自分をパワーアップ)

きらり

 ミッション

「すべての児童の可能性を引き出し伸ばす」

ネットや SNS の利用についてのアンケート結果について

アンケートの回答にご協力をいただきありがとうございました。ようやく集計ができましたのでご報告いたします。

グラフ1について、ネットや SNS を利用している児童は 77% (381名中292名) です。1のグラフからは分かりませんが、学年が上がるにつれ増加傾向です。どのようなことに利用しているかという問いでは、「分からないことについて調べる。(152名)」「通信ゲームをする。(134名)」「ライン、メール、チャット、ゲーム内のチャットをする。(115名)」の順でした。

グラフ2は、292名の児童が対象です。68%の児童が、自分の機器をもっていると回答しています。これも学年があがるにつれて増加しています。

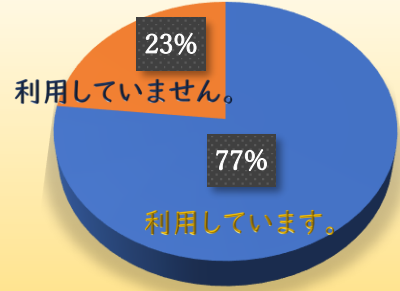
グラフ3をご覧ください。休日に3時間以上ネットや SNS を利用している児童は、29% (87名) と、約10人中3人になります。平日に3時間以上利用している児童は、12% (36名) です。

子供たちは、文科省が推進する GIGA スクール構想により、タブレットを授業や家庭学習で活用するなど、ネットや SNS を上手に活用していかなければなりません。

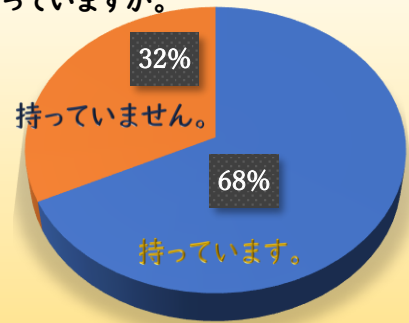
先日の新聞に「高学年ほど近視の傾向」という見出しがありました。学年が上がるほどスマートフォンやゲーム機の時間がながくなり、目の負担も増えることが背景にあると考えられます。また、別な事例では、ゲーム依存により、生活が昼夜逆転し不登校になってしまった中学生もいます。この生徒は、現実とゲームの世界の区別がつかなくなり、通販サイトで防弾チョッキを購入したそうです。このように利用の仕方によっては、大きな問題になります。今回のアンケート結果をもとに、ご家庭でネットや SNS の利用について、話し合いをしてほしいと思います。



1 ネットや SNS を利用していますか。



2 自分用の機器(パソコンなど)持っていますか。



3 休日(土曜日・日曜日・祝日等)1日平均どのくらい、ネットや SNS を利用していますか。

